

# オズール クオリティ・レポート

パシフィックサプライ株式会社 Vol.7

2016年7月

いつもオズール製品をご愛用くださりまして誠にありがとうございます。  
 オズール製品をお客さまに安心して長くお使いいただきたく、オズール クオリティ・レポートを発行いたします。  
 実際の製品の破損事例をピックアップし、オズール社テクニカルマネジャーからのアドバイスと共に皆さまへお届けします。  
 皆さまと共に、エンドユーザーさまの3ライフ（生命・生活・人生）に寄り添い、製品の品質向上へ努めてまいります。

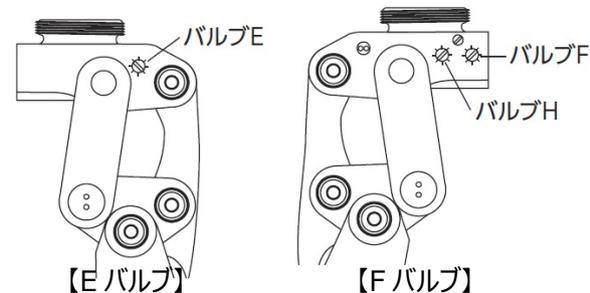
## トータルニー2000 を安全に、長くお使いいただくために

トータルニー2000 は、衝撃吸収機能により快適性を高め、自然な歩容の実現を助ける膝継手です。  
 遊脚中期には、地面とつま先とのクリアランスを確保し骨盤の挙上を防ぎます。遊脚相を3つに分けて制御する油圧式遊脚制御により、さまざまな歩行速度の変化に対応します。さらに、硬さを変更できるスタンスフレックス機能により、立脚初期の生体膝関節の軽度屈曲を再現し、切断肢にかかる衝撃や負荷を軽減します。  
 今号では、トータルニー2000 のよくあるトラブル、【油漏れ】に関して特集します。

### 3つのバルブ

トータルニー2000の油圧ユニットには、3つのバルブがついています。

- ・Fバルブ：屈曲60度以上の抵抗を調整する
  - ・Eバルブ：伸展抵抗を調節する
  - ・Hバルブ：ゆっくり歩きでヒールライズが出る場合にのみ使用する。
- ※以前はAバルブ、BバルブCバルブという名称でしたが、変更になっています。  
 ※現行のHバルブ（以前のBバルブ）は、必要時のみ調整となっており、シールで隠れています。

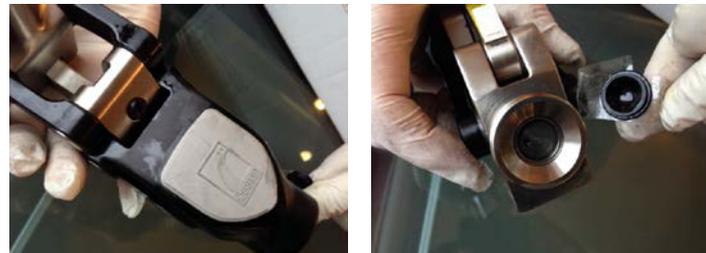


### バルブの調整

それぞれのバルブには初期設定値(出荷時の状態)があります。

- Fバルブ：全閉の状態から3/4回転ゆるめた状態。
- Eバルブ：全閉の状態から1回転と1/2回転ゆるめた状態。
- Hバルブ：全閉の状態から3/4回転ゆるめた状態。

※つまり、Fバルブは、3/4回転以上閉めることはできません。  
 この範囲内で調節していただく必要があります。調節の際にご注意ください。



【油漏れの事例】



#### 油漏れを防ぐために・・・

それぞれのバルブを調節する際、バルブを完全に閉めた状態で膝継手を動かすと、油が漏れる恐れがあります。また、緩めすぎにも要注意です。

バルブの調整方法は、動画でも案内しています！  
 右のQRコードよりアクセスしてください！



トータルニーは、上記調整の他に、伸展補助や、遊脚期への移行のタイミングの調整、スタンスフレックスの調整など、様々な調節機能があります。

調整幅が広く、安定性も高いため、訓練用から日常使いまで多くの方にご使用いただきやすい膝継手です。デモ機や調整のお問合せは、担当営業までご連絡ください！

